

ニューイヤーパーティー 1月11日(日)

会員・市民ら総勢約70名が集い、各国の持ち寄り料理で交流しました。ミャンマーのカン語の乾杯でパーティーがスタート。美味しい料理を囲み、参加者同士の会話も弾みました。



迫力の生演奏が響くステージ

ビンゴゲームで 景品ゲット!おめでとう!



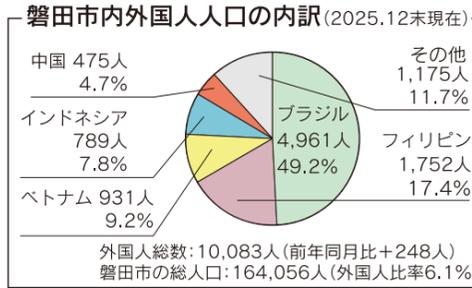
マジックショーに飛び入り参加!驚きのステージ!

カン語で「アウベ」(かんばんーい!)



IWATA ICENEWS

2026.3 vol.59



一般社団法人
磐田国際交流協会会報

回覧



INFORMATION

入会申し込み、詳細は磐田国際交流協会HPまたはお電話で!



あなたも日本語教師になりませんか?

〈登録日本語教員養成講座〉

詳しくはコチラをCHECK!

国家資格を目指す!
オープンスクール(説明会&授業見学)
毎週土曜日開催。まずはお問い合わせを!

学校法人 静岡理科大学
浜松日本語学院
Hamamatsu Japan Language College

浜松市中央区中央3-10-8
浜松日本語学院
(担当: 松本 / 鈴木)

Tel. 053-450-6590

会員募集

会員になって、いろいろな国の方と友だちになりませんか?

【年会費】

個人会員	1,000円	家族会員	2,000円
団体会員	5,000円	賛助会員	10,000円

【会員特典】

会報誌「いわたICE NEWS」をお届けします。
協会のイベントや講座の情報をお知らせします。
当協会主催の講座やイベントの参加費を割引します。

賛助・団体会員の皆様(敬称略・50音順)

【賛助会員】

あんずクリニック産婦人科、学校法人静岡理科大学浜松日本語学院、太平工業株式会社、浜松磐田信用金庫、平野ビニール工業株式会社、ヤマハ発動機ビズパートナー株式会社、株式会社ルマンオート、有限会社プレイズ(あっぱれ家磐田店)、有限会社ぶんぶく

【団体会員】

磐田市自治会連合会、磐田市文化協会、一般社団法人磐田青年会議所、磐田ユネスコ協会、有限会社兼子鉄工所、国際ソロプチミスト磐田、静岡産業大学、丸西機械株式会社、株式会社ライトハウスエデュケーション

翻訳

ボルトガル語、インドネシア語、英語、フィリピン語、ベトナム語

企業内文書(就業規則等)の翻訳、外国人向けチラシ作成 ※その他、会社での日本語学習や生活のサポート

困ったときは、お気軽に(一社)磐田国際交流協会事務局までご連絡ください。

一般社団法人 磐田国際交流協会

ホームページ: <https://www.iwataice.jp>

facebook: <https://www.facebook.com/iwataice>

〒438-0086 磐田市見付2989番地3 (ワークピア磐田1F) TEL・FAX: 0538-37-4988 (平日/9:00~17:00 日曜/10:00~17:00)

【英語の名言】 If you do the work you get rewarded. There are no shortcuts in life.
仕事をこなすからこそ報酬が得られる。人生にショートカットなどない。Michael Jordan (マイケル・ジョーダン)



ららぽーと磐田館内4か所にて開催しました。展示やステージ、ワークショップなど、会場は多くの来場者の笑顔であふれていました。ボランティアとして運営を支え、活気を与えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました!





～平野ビニール工業株式会社 平野利直社長が語る多文化共生～

平野ビニール工業株式会社(以下HIRAVI)は、従業員の6割以上が外国人です。「うちは今も進化中です」と明るく笑う平野社長に、多文化共生にかける想いを語っていただきました。

すべては「トップの覚悟」と

「ベクトルの共有」から

外国人雇用において一番大切なこと、それは「トップマネジメント」です。そして、その想いを現場のリーダーに浸透させられるかどうか。

実は、かつての私は厳しく管理する「北風」の経営スタイルでした。しかし、私がいくら叱咤激励しても、社員の目の奥が笑っていない時期がありました。これに違和感を覚え、トップである私が「元気よく笑顔でワクワクしながら、共にサクセスを繰り返す職場」にすると決め、リーダーたちとベクトルを共有し直しました。リーダーたちが差別や見下しを捨てて先頭に立ってワンチームを目指す。そうすることで、実習生たちも難しい作業を自ら楽しめるようになり、現場の効率も上がったのです。さらに、外部の人を迎える温かな雰囲気も醸成されました。

「見える化」と「対話」で築く

家族のような絆

私たちは、従業員と情報共有をする際に「迅速に、母国語や『やさしい日本語』で理解できるようにすること」を大切にしています。毎朝、言葉が分かる社員が現場を回り、ちょっとした「困りごと」も早期に把握・解決。メッセージアプリを活用し、生活上の注意点も毎週配信しています。

また、成果を実感できるよう、不良率や能率を「色と数字」で視覚化しています。さらに、1ヶ月・1年間「不良ゼロ」を達成したメンバーには、クッキーなどのプレゼントと共に感謝を伝えています。

ひとときあかい声で挨拶してくれた班長。現場のリーダーとして活躍。国際フォーラムにも登壇した。



地域に溶け込む「挨拶」と

「思いやりの心」

＊HIRAVI DNAの一つに「元気よく、笑顔で挨拶をする」があります。今では地域の方から「よく挨拶してくれるね」「元気をもらっているよ」と声をかけていただけるまでになりました。外国人が住む地域で「分からない」という状態は、時に「怖さ」や分断を生みます。会社が挨拶を奨励して、地域に溶け込む姿勢を一押しすればいい。挨拶は無料でできますよね。



最後に伝えたいのは、

技術を超えた「愛」

私が掲げる理念は「共存共栄」です。「あなたも良くなれ、私(自社)も良くなれ、みんな良くなれ!」という精神で、人・もの・金・情報・技術そして「心」が海を越えて巡り発展していくことを目指しています。何度も失敗し、辞めようと思ったこともありました。しかし、素晴らしい仲間との出会い、そして「人を大切にせよ」という父の教えが、私を支えてくれました。

日本全体を一度に変えることはできません。けれど、この想いに共感してくれた方が、それを真似してくれたら、この考えは広まって世界はもっとハッピーになれる。そう信じています。

＊HIRAVI DNA:HIRAVIが大切にしていることを15か条に明文化したものを

からだをうごかしてあそぼう!

1月18日(日) 南御厨交流センター 体育館

多文化交流センター「こんにちは!」では、多国籍親子の交流を目的とした「多文化おやこあそび」を開催しています。1月は、NPO法人スポーツコミュニティ磐田・ポーラスターの高橋亮祐氏を講師として迎え、就学前の多国籍の親子が運動遊びを通して交流する「からだをうごかしてあそぼう!」を開催し、日本、ブラジル、タイの3か国、計30人が参加しました。

コーンを倒さないように跳び越えたり、ボールを落とさないように上手に体を操ったりするコツを教わり、何度もチャレンジする子どもたちの姿が印象的でした。最後は親子対抗ゲームで全力疾走して、大人も子どもも思いっきり体を動かして遊びました。



カラフルなコーンやボール、面白そうな遊び道具に子どもたちは大興奮。



日本語支援者研修 11月8日(土)・16日(日)

第1回は、教室コーディネーターおよび中心的な指導者を対象に「コーディネーターのあり方と役割」をテーマとして実施。袋井市地域日本語教育コーディネーターの高山晃氏を講師に迎えました。袋井市は、2021年度より静岡県モデルとして「はじめての日本語教室」を開設し、多くの学習者が参加する活発な教室運営を行っています。

第2回では袋井市の日本語教室を見学し、運営改善に向けた意見交換を行いました。他地域の取組を知ることで、自らの活動を振り返り、今後の日本語支援に生かす貴重な機会となりました。



磐田市立総合病院の防災訓練に協力参加 12月7日(日)

磐田病院で行われた病院前救護所のトリアージ訓練に、6か国9名の外国出身の方がボランティア参加しました。「地震で倒れた家具の下敷きになった」「足をけがして歩けない」などの被災者役として、日本語があまり分からない想定で救護所の受付を通り、医師や看護師の質問に答えてトリアージを受けました。

けが人が次々と運び込まれ騒然とした雰囲気の中で、本当に地震があったときに翻訳アプリを使うなど冷静なやりとりができるのか不安を覚え、自分の状況を伝えられるように日本語を身につけておく必要性を感じました。地域で暮らす外国人住民に対して、「災害に備える」ことを広く伝えていきたいです。



説明を受ける参加者



トリアージの様子▶

リユース学用品・制服事業

使わなくなった学用品を協会までお持ちください。入学、転入をする外国人児童・生徒に渡しています。鍵盤ハーモニカ、リコーダー、体操服、ランドセル、中学校の指定のカバンなどを受け入れています。状態によっては受け入れをお断りすることもあります。

●リユース品を使いたい人へ

小学校、中学校で使うものを渡せます。お金はいりません。ほしい人はワークピア磐田1階に取りに来てください。(この文章は「やさしい日本語」を使った文章です。)



やさしい日本語を広めたい! やさしらす君